

## お通夜に参列する

お通夜とは、本来、遺族や近親者など、親しい間柄の人たちが夜通しで遺体につき添い、故人の別れを惜しみ、靈を慰めるものでした。しかし、最近では、それほど親しくない間柄で、葬儀に参列できない人が、通夜に訪れる場合も多いようです。通夜には、香典(袱紗か小風呂敷に包む)、数珠のほか白いハンカチ、女性は伝線したときのために替え用の黒いストッキングも持参しましょう。

## 受付・記帳の作法

「通夜会場には、開始10分前までに到着」昔は夜通し行われていた通夜ですが、最近では午後6時頃から始めて、1~2時間で終わるもの一般的になりました。通夜の会場には遅くとも開始時間より10分ほど前に着くようにします。

【記帳の仕方】式場についたら、受付で係の人に「この度は、ご愁傷様でございます」「この度は、突然の事で心からお悔やみ申し上げます」など、簡単にお悔やみを述べ、香典を渡し、住所と氏名を記帳します。会社関係ならば会社名と会社の住所を、個人ならば自宅の住所も書きます。カード形式の場合は、記帳台で記入し受付に渡します。

【代理の記帳の仕方】代理で参列する時は、受付で誰の代理なのかを伝えてから、香典を渡します。記帳の際、上司の代わりに参列する時は、上司の部署名、役職名、名前を書いた下や横に小さく「代」と書きます。妻が夫の代理で参列する時は、夫の名前の左下に「内」とだけ書きます。

【受付がない時は?】自宅などで通夜を行う場合、受付を設けていないことがあります。遺族にお悔やみの言葉を述べてから祭壇に拝礼し、香典を直接、祭壇に供えます。この時、香典はどちらから読めるように供えます。

## 香典の渡し方

【不祝儀袋の表書きとしきたり】不祝儀袋の表書きは宗教や宗派によって異なりますが、仏式弔事の場合、ほとんどどの宗派も「ご靈前」が広く使われます。また、金額も故人との関係、葬儀の規模、弔問者の年齢、社会的地位などによって、さまざまです。香典のマナーをよく知り、失礼のないようにしましょう。

【受付で香典を渡す】受付で記帳をしたら、袱紗を包んだ順番とは逆に開いて香典袋を台の上に置き、袱紗は軽くたたんで

## 弔事Q&A

Q.1

通夜と葬儀、どちらで香典を渡したら良い?

A.通夜と葬儀の両方に参列する場合は、通夜の時に香典を渡しましょう。その際、次の日の葬儀に参列する時にも記帳が必要になります。受付では、通夜と同様にお悔やみの言葉を述べ、「お通夜にもおうかがいしましたので」とあいさつをして、記帳だけするようにしましょう。

## 葬儀の豆知識

手前に置きます。受付係に「ご靈前(ご仏前)にお供えください」「この度はご愁傷様です」「お悔やみ申し上げます」(いずれも仏式の場合)などと告げながら、香典袋を両手で持ち、表書きを先方に向けて差し出します。受付が済んだら「お参りさせていただきます」とあいさつし、会場に入ります。参列の方が大勢いるようでしたら、贈香前に香典袋を袱紗より出しておきましょう。

## お通夜の席次とマナー

「通夜の席次」受付が済み、通夜の会場に入る時は、一礼して席まで進み、着席をして開式待ちます。席次を決められている時は案内に従い、決められていない時は、前から詰めて座るようになります。都合で早めに退席する時や、年記者が多い時、遅れて着た時などは、末席に座ります。会場内で知り合いに会っても、あいさつや私語は慎むようにしましょう。

## 通夜振る舞い

「通夜振る舞い」とは、通夜振る舞いとは、故人をしのぶとともに、悲しみを和らげるため、喪家側が弔問客をもてなす小宴のことです。もし誘いを受けたら、一口でも箸をつけるようにしましょう。その時は、故人と関係のない話は慎み、故人の思い出を語ります。ただし、明るく笑ったり、大声を出して騒いだりしないようにしましょう。

大体30~40分で帰るのが一般的ですが、遺族がさみしい思いをしているなら居残などの心配りも大切です。喪家側は忙しいので、話しあなだめせず、途中で退席する時は、同席の人と遺族にあいさつをしてから帰ります。

## お悔やみの言葉と使ってはいけない言葉

【お悔やみの言葉を述べる時は】遺族にお悔やみの言葉を述べる時は悲しみを深めないよう、思いやりの言葉を添えて、哀悼の意を表します。心を込めて自然な言葉で、あまり長くならないように気を付けましょう。

【使ってはいけない言葉】通夜や葬儀で使ってはいけない言葉を「忌み言葉」といいます。これは「不幸が続くことを避けたい」という遺族の気持ちを思いやり、不幸が重なることを想像させる「重ね重ね」「度々」などといった、同じ言葉の繰り返しを使わない風習のことです。現在では気にする人も少くなりましたが、使わない方が良いでしょう。

お客様のご愛顧へ、感謝の気持ちを込めて読者様限定プレゼントを実施いたします。  
皆様この機会に、どうぞ奮ってご応募下さい。

## 10名様 Tsutae lettre 読者様限定 プレゼント

### 今は亡きあの人へ伝えたい言葉 ⑥ 2015年版

“あの人”に言えなかった言葉、  
想い出、感謝の気持ち…



抽選で10名様にプレゼント!



今は亡きあの人へ伝えたい言葉手紙募集サイト  
tsutaetai.net

## 今は亡きあの人へ伝えたい言葉プロジェクト...とは?

大切な人や近しい人の死の知らせは、多くの場合、突然もたらせられます。そのために面と向かって言えなかったことを、「あの人気が生きていた間に伝えておけば良かった」と思う経験をされている方々が少なくありません。

また、その人が生きている間には気がつかなかっただけでも、亡くなった後に、その人に対する思いを新たにしたり、再確認するといったこともよくあることだと思います。

「今は亡きあの人へ伝えたい言葉」プロジェクトは、そうした方々の想いを聞き届けようという取り組みです。

今は亡きあの人へ伝えたい言葉手紙募集サイト ご挨拶より抜粋

| プレゼント応募資格 | 当社つたえライフサポートクラブに入会されているお客様 | 応募方法 | 「郵便番号」「住所」「氏名」「年齢」「電話番号」「当社に対するご意見・ご要望」「プレゼント希望」とお書きいただき、官製ハガキでご応募下さい。

| 宛先 | ☎950-0134 新潟県新潟市江南区曙町1丁目9番35号 セレモニーテーク つたえ

応募締切：平成28年10月31日(月)まで

▶ 無料相談・式場見学随時受付中お気軽にご来館下さい。

セレモニーテーク つたえ ☎0120-404949 24時間365日対応しております

発行／有限会社 八百傳商店 ☎950-0134 新潟県新潟市江南区曙町1丁目9番35号  
フューナルサービス本部(江南曙ホール内) TEL 025-382-8050(代) FAX 025-382-8051 E-mail info@yaoden.co.jp

セレモニーテーク つたえ 検索  
http://www.yaoden.co.jp

H28.9

会員の皆様へお得な情報をお届けします！

Tsutae

2016.09  
広報誌／つたえレトルト

lettore Vol.19

日々秋が深まってまいりました  
皆様いかが過ごしでしょうか



Index [目次]

1. つたえバストアードのご報告
2. 葬儀の豆知識 お通夜の弔問マナーについて
3. つたえスタッフ紹介
4. つたえレシピ／暮らしのアイデア
5. 八百傳商店(食品販売事業部)のご案内
6. 読者様限定プレゼント

